

大学の理念・ミッションを踏まえたコンセプト

- 建学の理念・ミッション・SDGs達成に向けた宣言書に基づき、「グローバルな視野で地域課題をイノベーションによって解決できるリーダー」となる人材を育成する。
- 学生が自ら望むキャリアを生涯にわたって達成していく基礎力である、リーダーとして相応しい人間力、新たな地域社会を創造する力、広い視野と多様な価値観を受容する力、人生の羅針盤となる教養力、社会で拠って立つ礎となる専門力を養い、臨地実習や教育実習の充実を図るとともに、発信力ゼミや高い専門性、英語力等の能力を身に付ける教育、仕組みを整え、実践する。
- 4年間で、学生は、一貫した体系的キャリア支援により、生涯にわたるキャリアの土台となる人間力と自身のキャリアビジョンを自ら選択・決定する力を身に付けることができる。
- 教育研究活動、地域貢献活動は、上述のコンセプトの延長線上にある。

1 キャッチコピーの変更

コロナ禍により本学の柱となる教育プログラムが中断を余儀なくされ、2023年度本格的に再始動しました。この中断の間に低下してしまった認知度向上を図るため、再始動した全寮制や全員参加の海外プログラム等、開学当初の「攻める」姿勢をイメージした熱量あるキャッチコピーへ変更します。大学の理念やミッションを踏まえ、明確なメッセージとしてキャッチコピーの提案をしてください。

2020年度から2022年度入学者向け広報：「攻める大学。変えよう、世界を。」

2023年度から2024年度入学者向け広報：「挑戦するキミを応援する大学」

※ 「攻める」…特長的な本学の教育プログラムをもって、グローバルな視点やイノベーションで地域課題を解決する人材の輩出、を一言で表した。

2 2025年度入学者向け大学案内制作等に係るポイント

(1) 業務内容

- ① ステークホルダーに向けた完全版として大学案内の情報量を増やし、特長的な教育プログラム、学科・ゼミ活動紹介、学生の活躍、進路決定を前面に出す。また、入寮を想像できる寮生活に関する別冊子を併せて制作
- ② 本学ホームページおよび受験生特設サイトへ有機的にリンクした「大学案内」の制作
- ③ 訪問高校およびオープンキャンパス参加者への手土産として活用できる広報グッズ（ポスター及びノベルティ）の提案及び制作
- ④ オープンキャンパス告知のためのチラシ提案及び制作
- ⑤ 本学ホームページおよびWEB広告用バナー制作
- ⑥ 年間を通した大学広報用の写真・動画撮影

(2) 学生に与える価値の明確化

- ① 本学の特長ある教育により、学生にどのような価値を与えられるか、という視点から展開する(学生に与える価値を明確化)。
- ② 大学の理念やミッションの達成及び SDGsの取組みや推進に向け、様々な特長や独自の取組みがあり、それらが有機的につながっていることや一貫性があることをアピールする。
- ③ 教育目標をDPに即して分かりやすく、具体の活動をもって伝える
 - リーダーとして相応しい人間力 → 1年次全寮制、象山学
 - 新たな地域社会を創造する力 → 地域貢献、地域の課題解決の支援と学びの連携(CSI)
 - 広い視野と多様な価値観を受容する力 → 英語教育、海外プログラム
 - 人生の羅針盤となる教養力 → 発信力ゼミ、少人数教育、双方向の授業
 - 社会で拠って立つ礎となる専門力 → インターンシップ、臨地実習、教育実習・保育所実習
- ④ 学年・学科別テーマで分かりやすく伝える
 - 1年次 発信力ゼミ、英語集中プログラム、象山学
 - 2年次 海外プログラム(海外研修、事前学修、事後学修)、専門ゼミ実習
 - 3、4年次 卒業研究、卒業論文、実習、就職活動、資格試験等※ 取得できる資格や専門性を十分に伝えていく。
- ⑤ キャリア・進路支援 4年間の一貫した体系的キャリア・進路(進学・起業・就職)

(3) 2025年度入学者向け広報における重点ポイント

本学での学びが学生の今をどのように後押ししたか、学科紹介から寮生活、ゼミ活動、進路決定に至るまでをストーリーを持たせて展開する

- ① 学生の写真、生の声を多く活用
インタビュー、対談、動画のコンテンツ
- ② コロナ後における本学の活気あふれる活動再開状況
復活した全寮制、再開した海外プログラム、多彩なゼミ活動、地域貢献活動、キャンパス風景等
- ③ 学生による起業、地域貢献の事例を紹介
どうして起業しようとしたのか、なぜ地域の取り組みに参画したのか
- ④ インターンシップ、就職活動に頑張る学生、社会で活躍する卒業生の様子
それぞれの学びが進路決定にどのように影響したのか
- ⑤ 充実した施設・設備
良好な教育環境と最新施設・設備を写真・映像だけでなく、学生の利用風景や感想を交え、学生及び保護者目線で紹介